

第2回 杜のみやこ工芸展 審査員

[工芸評論家・多摩美術大学教授]

外館 和子

とだて

かずこ



東京都生まれ。

筑波大学卒業。

工芸評論家。工芸史家。

日展・日本伝統工芸展・韓国国際陶磁ビエンナーレなどの審査員を務める。

昭和 63 年 茨城県近代美術館学芸員

平成 11 年 茨城県陶芸美術館主任学芸員

平成 18 年 茨城県つくば美術館主任学芸員

平成 30 年 多摩美術大学教授

令和元年 愛知県立芸術大学客員教授兼任

第2回杜のみやこ工芸展に寄せて

昨年、第1回の「杜のみやこ工芸展」はコロナ禍にありながら、宮城県をはじめ東北の人々が中心となって、新たな工芸の全国公募展を実現しました。しかも、未曾有の閉塞感の中で実に多様性に富んだ作品が集まりました。

私たちの状況は、必ずしも速やかに快方へ向かっているとは言い難いかもしれません。

しかし、表現とは、平和で穏やかな日々の中からだけ生まれるのではなく、時に逆境にあるからこそ伝えたいという想いが高まり、より確かなものになることもあるのではないのでしょうか。このような状況だからこそ自身とじっくり向き合い、不自由な環境をむしろ挑戦するチャンスに変えてみる——第2回杜のみやこ展で作り手の皆さんのそうした強い意志を見出したいと思います。